



# 花笑みを、 光に向けて。

## スイセンが見頃を迎えました

ひたち海浜公園では、1ヘクタールの広大な松林の下、絨毯のように咲き広がるスイセンが、ただいま見頃を迎えています。

冬の寒さの影響を受け、例年よりも約10日ほど開花が遅れていましたが、春の暖かさが感じられるように

なるにつれて花数が増え、ようやく7分咲きになりました。

今年は、昨年開花が遅れた品種を減らし、例年よりも品種ごとの見頃時期が重なるようにしています。また、全641品種という過去最高の品種数となりました。

イベント「スイセンファンタジー」は4月8日で終了しましたが、スイセンはこれからが見頃、4月20日までお楽しみいただけます。

2012年4月12日撮影

—お問い合わせ先—

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター  
広報宣伝チーム 青木・服部・和光  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
TEL：029-265-9001（報道関係者の方は 9004・9005）  
FAX：029-265-9339  
<http://www.hitachikaihin.go.jp>  
“ひたち海浜公園”で検索



# 光と影が作り出す、 幻想的な世界。

ひたち海浜公園の「スイセンガーデン」は都市

公園で最大級の広さと品種数を誇ります。

松林の下に約100万本のスイセンが咲く景色

には、まずその広さと奥行きに驚かされますが、

次第にその幻想的な美しさに気づきます。

スイセンの絨毯の上に松の間から差し込む光が

陰影を浮かび上がらせ、その光と影のコントラス

トが、スイセンの色をより引き立てています。

この松林の光と影が作り出す幻想的な空間が、

他にはない魅力の一つとなっています。

## 光に向かって 咲くスイセン。

スイセンは春の訪れを告げる花です。鮮やかな

黄色や白色の花を日の光に向かって咲かせていま

す。少しうつむきながら、しかしそれでも光の方

を向いて花を咲かせている可憐な姿は、東日本大

震災を経験した私たち日本人の心に、訴えかける

何かがあります。

昨年のこの時期、震災の影響を受け、スイセン

が見頃にも関わらず例年のようにたくさんの方に

ご来園いただくことはできませんでした。しかし、

そのような時期ではありましたが、訪れた方々か

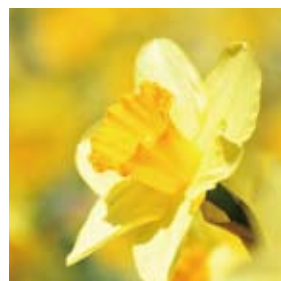
らは「スイセンに癒された」とのお言葉をいただ

くことができました。

あれから1年が経ち、厳しい寒さを乗り越えた

スイセンが、また、美しく咲いています。





スイセンガーデン  
2012年4月12日撮影



2010年4月21日撮影  
Princess Kiko

秋篠宮妃紀子殿下にちなみ  
命名されたスイセン

「プリンセス・キコ」

◇提供：オランダ大使館、オランダ国際球根協会

◇特徴：花弁が白色で副花冠の部分が  
ピンク系オレンジ色の可憐なラッパスイセン

「プリンセス・キコ」は平成十六年に静岡県浜松市で開催された浜名湖花博にて登場したスイセンの新品種で、秋篠宮妃紀子さまがご視察をされた際にお名前をいただき、プリンセス・キコと名付けられました。

現在、スイセンガーデンの中央にあるスイセン見晴らし台付近で、約 30 株が蕾を膨らませており、4 月下旬には可憐なたたずまいをご覧いただけます。

チューリップは 4 月下旬頃、ネモフィラは G W 前後が見頃になると予想しております。



チューリップ（たまごの森フラワーガーデン） 2011年5月2日撮影



ネモフィラ（みはらしの丘） 2011年4月20日撮影